

えがお

目次	
令和6年度 市民活動支援補助金事業報告	1、2
センター講座のご案内	3
さわやかフェアへの出展募集	3
新規登録団体のご紹介	4

令和6年度 市民活動支援補助金事業報告

阿見町市民活動支援補助金とは

地域に貢献する市民活動（公益的な活動）を行っている団体から「事業（活動）」を提案いただき、審査のうえ費用の一部を補助する仕組みです。令和6年度に市民活動支援補助金を利用した団体の事業成果をご紹介します。

ひだまりくらぶ

「未就学障がい児支援事業」



<事業概要>

ホームページやSNSを使い町民の方がより身近に感じ情報を取得しやすいように工夫し活動を発信した。継続して利用する親子も増え活動が周知されてきていると実感している。今年度は学校教育課の主催する就学説明会にも参加し、障がい児の現状や抱える問題について発表した。また、高校生会にも協力してもらい多くの町民の方に関心を持ってもらうことができた。

NPO法人いそどり

「『あみっぺ』と特産品の普及事業」



<事業概要>

あみっぺや阿見町の農作物を利用した小物制作をワークショップ形式で4回実施し、合計65名の方が参加し、48個のリース等を製作した。材料にはレンコンの実を乾燥させたものを装飾した。親子やお友達等、町内に限らず他の市町村の方の参加もあり、阿見の特産品についてアピール出来たと思います。また、本郷ふれあいセンターや実穀コミュニティセンターへ無人販売ボックスの設置ができた。阿見町内での直接的な販売は、イベントが中止になり参加は出来ませんでした。

NPO法人マメポニ

「子育て親子の為のポニーふれあい体験事業」

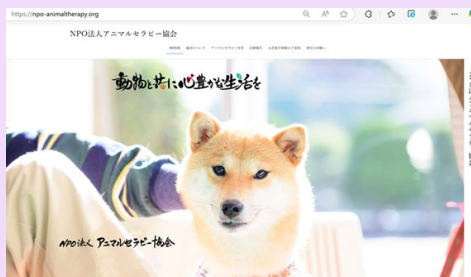


<事業概要>

子ども達はとても楽しそうにポニーに乗ったり触ったりエサをあげていた。乗るのが怖いと、泣いていてもエサやりやブラシをかける事は積極的に関わることができていた。保護者達もポニーに寄りかかる等、普段はできない関わり方をすることで子ども達と同じように馬を身近に感じ楽しそうに過ごしていた。親子で体験の共有ができた。

NPO法人アニマルセラピー協会

「こどもと家族のためのセラピープログラムの情報提供事業」



<事業概要>

NPO法人いばらきIT普及協議会のサポートを受けてウェブサイトの再構築を行い、イベント開催や動物と共に心豊かな生活を等の情報発信を行った。イベント開催の際には、申し込み予約がすぐに埋まる効果が見られた。今後はHPとその他のSNSとをリンクさせて、より積極的に情報を発信していき、地域の人たちに活用してもらえるように発展させていきたい。

おながくクラブ

「音の楽しさを届ける事業♪」

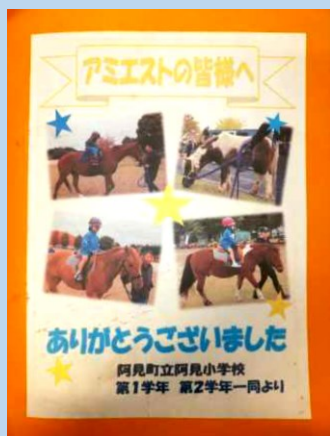


<事業概要>

令和6年4月から令和7年3月まで、家庭的保育園、障がい者施設、高齢者施設、グループホームで通算訪問回数116回（7カ所）、訪問先の参加者通算延べ人数600人程の方へ訪問活動を実施。頻度は月に1回から4回と様々。歌を聴いたり、ゆっくり体を動かしたり、楽器などを取り入れ楽しい活動が出来た。このような楽器を始め、訪問で音楽の楽しい時間を共有できたのは、この補助金のおかげです。ありがとうございました。

ポニークラブアミエスト

「ポニーとのふれあい・学習事業」



<事業概要>

小学校の訪問では1・2年生が対象の学年となり、たくさんの笑顔を見ることができた。普段、学校に来ることに難しさがある生徒も登校してくれたと先生から聞くことができた。また、全学年を対象としたふれあいの時間も設け、高学年の子供たちからも大きい・可愛い・怖いと素直な意見を聞くことも出来た。当初予定していなかった全学年対象のふれあいも安全にまた有意義に行うことが出来た。事業実施後は子供たちからの手紙をもらうことが出来とても感動する内容だった。

市民活動支援補助金は、令和7年度募集分より内容を一部見直し、設立初期の団体向け補助金「阿見町市民活動スタート補助金」を始めました。また、令和7年度から補助金額や補助率が拡大されました。今年度は、多くの団体より応募があり、町内において活発な市民活動の力を感じました。本年度採択された事業は、阿見町ホームページで紹介しています。各団体の活動にご期待ください。（右の二次元コードから読み取れます）

二次元コード



1. 市民活動団体マネジメント講座

「若者が地域活動に関わる工夫を考えよう」

ボランティア・コーディネーションの視点から

若い世代にも積極的にボランティアへ参加してもらうには、どのようなアプローチ方法があるのか、一緒に考え、学ぶ講座です。

講師：認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ
常任理事 兼 事務局長 大野 寛氏

開催日時：7月20日（日）13時30分～15時30分

開催場所：阿見町 町民活動センター

（阿見町阿見2958 マイアミ・ショッピングセンター3階）

定員：12名（定員で締切）



2. SNS講座

「Instagramを始めてみよう」

日頃の団体活動のようすをInstagramを利用して公開してみませんか。
アカウント登録から静止画（写真）の投稿までを学びます。

講師：阿見町高校生会（^{アミュース}Amyouth）

開催日時：8月10日（日）13時30分～15時00分

開催場所：阿見町 町民活動センター

（阿見町阿見2958 マイアミ・ショッピングセンター3階）

定員：12名（定員で締切）

町民活動センターへお電話いただくかメールにてお申し込みください。
その際、下記をお知らせください。

①希望講座名 ②お名前 ③電話番号 ④メールアドレス

電話：029-888-2051 メール：center@ami-cac.org



お知らせ

～10月26日（日）

さわやかフェアへの出展募集～

さわやかフェアの町民活動センターブースで活動のPRやワークショップを行う団体を募集します。出展ご希望の団体は、**7月15日（火）まで**に町民活動センターにご連絡ください！
*天候などの影響での急な中止についてはご了承ください。

◎非営利で飲食を伴わないもの

◎町民活動センターとさわやかフェアの趣旨に沿ったもの

◎応募多数の場合には、抽選となります



はぐっど！

【活動目的】

障がい児・病気児のきょうだい児のこころのケアを目的とした支援活動を行う。

【活動内容】

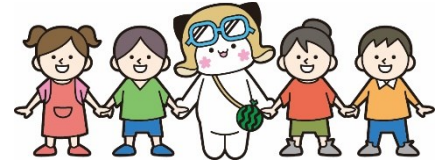
月1回きょうだい児が集まれる場所や活動を支援していく。ゲームやクッキング等のレクリエーションを通しアットホームな環境の中で打ち解けていけるよう支援する。

町内公民館（かすみ公民館、本郷ふれあいセンター等）

第3日曜日（変更もあり）

参加・見学希望の方はメールにてご連絡下さい。

連絡先：hugood.ami@gmail.com



NPO法人 水辺基盤協会



【活動目的】

霞ヶ浦の水質浄化、魚釣りの普及

魚釣りや清掃活動を通じて、ゴミのない美しい水辺や健康な水域を、次代を担う子どもたちに残すための活動を行っている非営利団体です。また、魚釣りを通じて青少年の健全育成を図り、非行化を防ぐ役割も果たしています。

ポイ捨て厳禁! 排水溝は水辺へ繋がっています。

NPO WATERSIDE BASIS SOCIETY www.npo-mizube.jp



【活動内容】

魚釣りが大好きな人の集まりで、霞ヶ浦の清掃活動を30年続けています。最初は、水辺の清掃活動だけでしたが、近年は「釣り教室」の開催や、清明川河口植生浄化施設（舟子～新屋敷までの植生浄化施設）の維持管理も行っています。

霞ヶ浦湖岸の清掃活動を年8回、植生浄化施設維持管理を年24回行っています。釣りの好きな方や水辺の環境に関心のある方は一緒に清掃活動してみませんか？活動の詳しい内容についてはホームページにてご確認ください。（右の二次元コードから読み取れます）

連絡先：jimukyoku@npo-mizube.jp

ホームページ：<https://www.npo-mizube.jp/>

NPO法人 水辺基盤協会
ホームページ



※活動の様子は、「えがお」令和7年3月号にて特集しています。

活動センターホームページより閲覧できますので、そちらもご覧ください。

【編集・発行】阿見町町民活動センター

【住所】阿見町阿見2958 マイアミ・ショッピングセンター3階

【電話・FAX】029-888-2051 【E-mail】center@ami-cac.org

【ホームページ】<https://ami-cac.org>

【開所時間】午前10時～午後9時（月曜日・年末年始は休み。予約時のみ午後9時まで開所）

【利用できる人】原則、町内で市民活動を行う個人および団体

【利用可能内容】無料：パソコン、インターネット閲覧、Wi-Fi利用、情報の提供・収集、団体の交流、活動の打ち合わせ・相談

有料：コピー、印刷（利用は17時まで、料金はつり銭のないようご用意ください）

町民活動センターHP

